

働き方改革に係る県内の医療機関の対応状況について（9/10現在）

社会保険労務士による訪問、地域医療構想調整会議、医務薬事課の戸別訪問等を通じ、17病院での対応状況をまとめたもの

◎ 県北（大館・鹿角、北秋田、能代・山本）：全17病院中、5病院の状況

水準等	400床超	300床台	200床台	100床台	計
ヒアリング等実施※	1	2		2	5
A水準（予定含む）			1	2	3
連携B・B水準申請（検討中含む）	1	1			2
C-1・C-2水準申請（検討中含む）					0

◎ 県央（秋田周辺、由利本荘・にかほ）：全34病院中、9病院の状況

水準等	400床超	300床台	200床台	100床台	計
ヒアリング等実施※	6		1	2	9
A水準（予定含む）			1	1	2
連携B・B水準申請（検討中含む）	4			1	5
C-1・C-2水準申請（検討中含む）	4				4

◎ 県南（大仙・仙北、横手、湯沢・雄勝）：全15病院中、3病院の状況

水準等	400床超	300床台	200床台	100床台	計
ヒアリング等実施※	2	1			3
A水準（予定含む）	1				1
連携B・B水準申請（検討中含む）	1	1			2
C-1・C-2水準申請（検討中含む）	1	1			2

※複数申請可能のため、ヒアリング計とは一致しない

＜主な意見等＞

○実態把握について

- ・医師の派遣をしているが、派遣先での実態は把握できていない
- ・勤務管理が紙ベース
- ・超過勤務の医師がいるが、労働時間に自己研鑽が入っており、精緻な分析が必要

○課題について

- ・何をどのように取り組んだらいいかわからない
- ・小児科・産婦人科での勤務間インターバルが課題
- ・自己研鑽・宿日直・勤務間インターバルなどが課題
- ・救急は、他の救急指定病院との役割分担が必要

○その他

- ・時短計画策定に当たっては、社労士による支援を受けたい